

# I 組織体制づくり

学校全体で取り組みましょう！

## 1 校長先生のリーダーシップ

学校全体で道徳教育に取り組むためには、校内の組織が欠かせません。大切なのは校長先生のリーダーシップです。道徳教育推進教師を中心とした校内での体制づくりを行いましょ。



【校長先生との話し合い】  
推進教師や研究主任から校長先生へ相談し、どのような体制をつくっていったらよいかを話し合う場を持ちましょ。

【「重点目標」の設定】  
どのような児童生徒を育てたいか、道徳教育の方針が決まったら、道徳教育の重点目標を設定しましょ。

## 2 組織体制の例

学校の実態に合わせて、組織体制を整えましょ。

教職員全員が部会に所属、各学年から1名ずつの部員で道徳部に所属、各主任と連携など、効率的に活動できる組織を工夫しましょ。「教育はいま」第22号に例が掲載されています。御参照ください。

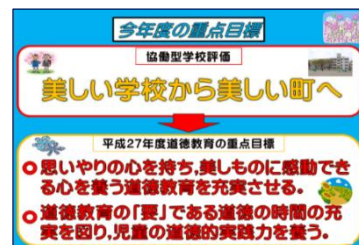
## 3 保護者や地域との連携

道徳教育の推進のためには、保護者や地域との連携が大切です。

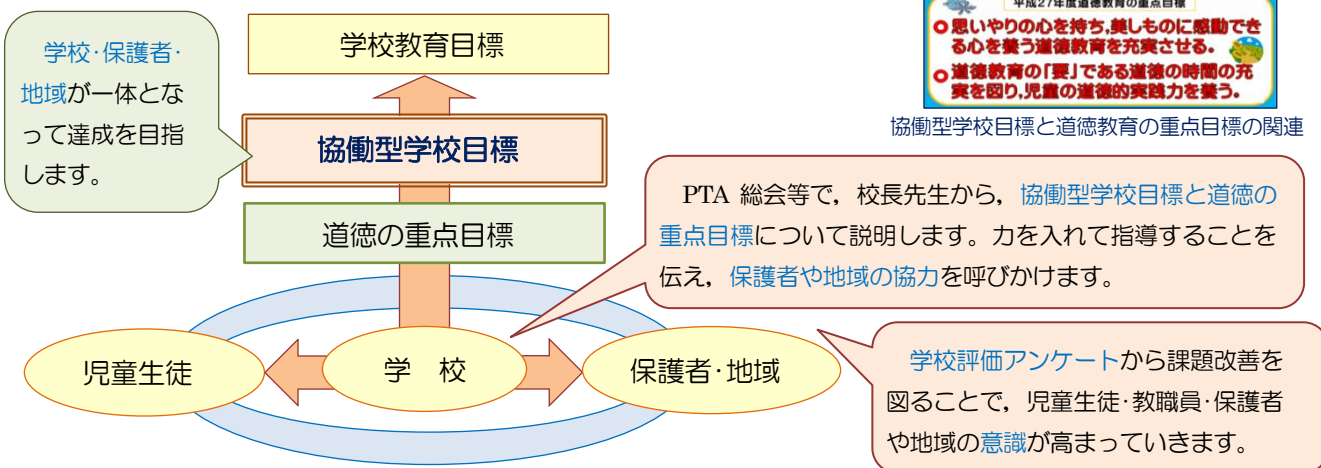
児童生徒、保護者や地域と共に、道徳教育が意識できるよ、学校から発信をしていましょ。

【協働型学校目標の活用（例）】

協働型学校目標と道徳教育の重点目標を関連付けましょ。



協働型学校目標と道徳教育の重点目標の関連



【授業公開】

授業参観で道徳の授業を公開しましょ。年間の参観日で各学級1回は道徳、または、全校一斉に道徳参観日を設定しましょ。学校全体での充実した道徳教育が期待できます。

